



2020年8月21日

各位

会社名 VTホールディングス株式会社
 代表者名 代表取締役社長 高橋 一穂
 (コード: 7593 東証、名証1部)
 問合せ先 常務取締役管理部長 山内 一郎
 (TEL. 052-203-9500)

2021年3月期 第2四半期 連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2020年5月27日に公表した2021年3月期 第2四半期 連結業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

1. 2021年3月期 第2四半期 連結業績予想の修正 (2020年4月1日～2020年9月30日) (単位: 百万円)

連結	売上収益	営業利益	税引前利益	親会社の所有者に 帰属する 四半期利益	基本的 1株当たり 四半期利益
前回発表予想 (A)	80,000	400	100	0	一円一銭
今回修正予想 (B)	84,000	1,200	1,000	700	6円00銭
増減額 (B - A)	4,000	800	900	700	—
増減率 (%)	5.0	200.0	900.0	—	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (2020年3月期 第2四半期)	106,407	4,215	3,734	2,194	18円69銭

2. 修正の理由

2020年5月27日に公表した2021年3月期 第2四半期 連結累計期間の業績予想につきましては、第1四半期に新型コロナ禍により海外ではロックダウン措置による店舗閉鎖、国内では緊急事態宣言発出に伴う営業時間の短縮などが発生し、事業活動の大幅な縮小を余儀なくされることに加え、景気の停滞により消費マインドも相当低下し、回復に1年以上を要することを想定しておりました。

現時点における状況といたしましては、特に海外のロックダウンが想定より早く解除され、6月には概ね営業を再開することができ、前回予想の想定より早く最悪期を脱出できており、また、公的な助成金の活用や賃料などを中心に各種経費の削減に注力した効果もあり、当初予想を上回る状況で推移していることから、2021年3月期 第2四半期 連結累計期間の業績予想を修正することといたしました。

なお、2021年3月期 通期の業績予想につきましては、今後の新型コロナ禍の先行きを合理的に見通すことが困難であり、経済活動の回復過程の先行きは依然不透明な状況でありますので、前回発表の予想数値を据え置くことといたします。今後の事業環境の推移を注視し、見直しが必要と判断した場合には速やかに開示いたします。

(注) 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、発表日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上